

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 鶴ヶ島市の都市政策について (30分)</p> <p>前回の3月議会では、本テーマに関する質問について聞き足りない部分が多かったことから、改めて同じテーマで質問をさせていただきます。</p> <p>本市では、現在、農業大学校跡地に県施行の「(仮称)圏央鶴ヶ島インターチェンジ東側地区土地区画整理事業」への取組が進められております。</p> <p>そうした中、埼玉県議会において、県議会自民党県議団により「県西部地域未来産業集積推進懇話会」による坂戸市、東松山市、日高市など、鶴ヶ島ジャンクションを中心とした半径10kmのエリアを未来産業拠点に位置づけ、県内初の国家戦略特区を目指した未来産業型企業の集積により経済成長につなげる計画案が、上田知事に提案されております。</p> <p>また、いわゆる地域未来投資促進法に基づく県による「埼玉県基本計画」のほか、県と鶴ヶ島ジャンクション周辺の13市町の共同で策定された「埼玉県鶴ヶ島ジャンクション周辺地域基本計画」(関越自動車道と圏央道の結節点である鶴ヶ島ジャンクションを中心とする交通網の強みを生かし、先端産業の集積を目指すもの)が国の同意を得て、鶴ヶ島ジャンクションを中心とした半径10kmのエリアの13市町による大規模な構想や計画が出てきております。</p> <p>少子高齢化社会を迎え、全国的に人口の自然減が続くことが想定される中で、今後、本市の都市政策がどのような方向に向かっていくのかによって、これからの鶴ヶ島市の将来が大きく左右されることとなります。</p> <p>現在、土地区画整理事業の認可に向けて、環境影響評価や都市計画変更の諸手続きなど進められている農業大学校跡地やその周辺整備等も含め、これからの本市における都市政策について、以下質問いたします。</p> <p>(1) 農業大学校跡地活用及び周辺整備の現状と今後について (2) 本市の都市計画の現状について (3) 近隣市町の都市計画の現状について (4) 人口減少社会における都市政策の考え方について (5) 本市の目指す都市政策の方向性について</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p data-bbox="169 353 1098 436">2 地域の活性化・活力のあるまちづくりについて (30分)</p> <p data-bbox="169 483 1118 562">地域の活性化・活力のあるまちづくりについて、地域コミュニティと産業振興の観点から質問いたします。</p> <p data-bbox="169 566 1114 685">少子化・高齢化社会と人口減少時代を迎えて、それぞれの自治体において、その依って立つ地域コミュニティの在り方について、様々な対策が講じられております。</p> <p data-bbox="169 689 1121 934">本市においても、これまで地域コミュニティを下支えしてきた自治会とともに、地域が抱える課題を地域で解決する共助社会をつくるものとして、地域支え合い協議会が設立されております。現在7つの地域支え合い協議会が設立され、希薄化する社会における人間関係や地域の絆づくりなど、それぞれの地域から、まちづくりを力強く支えていただいております。</p> <p data-bbox="169 938 1121 1099">こうした取組が進められる中で、地域によって、それぞれの取組や組織の浸透度に大きな温度差が見受けられ、地域の課題は地域で解決とは言うものの、どこまでが行政で、どこまでが地域なのかなど、大きな認識の違いも出てきております。</p> <p data-bbox="169 1104 1121 1240">地域コミュニティの意義や地域の問題について、それぞれの地域がいかに関心事として捉えているのか。これは、行政と地域との「対話」がどこまでできているのかによるものではないでしょうか。</p> <p data-bbox="169 1245 1121 1431">これは、行政全般にも言えることですが、市民が「納得」のいくプロセスを踏んでこそ、地域課題を身近な問題として理解し、関心事として捉えるとともに、そこから主体的な行動や実践につながっていくものではないでしょうか。</p> <p data-bbox="169 1435 1121 1621">市民に対する行政目線の「説得」から、「情報の共有」や「共通認識」を図ることにより、「納得」による行政の対応を進めていくことにより、市民活動のより一層の活性化が図れるものと考えます。</p> <p data-bbox="169 1626 1121 1762">産業振興については、ここ数年、ふるさと納税制度による寄附金が県内1位を続けており、寄附をしていただいた方には、本市の特産品を中心にした返礼品が送られます。</p> <p data-bbox="169 1767 1121 1861">Nゲージなどの鉄道模型や加工食品など、本市の企業や商店、農家等による生産品、特産品が注目されてきております。</p> <p data-bbox="169 1865 1121 2051">農業においても、市内茶業農家において、狭山茶をベースに多種多様な加工品が注目を集めており、サフランについても、生産農家の増加に伴い、生産量も増え、化粧品や美容健康食品などの加工品として販路が拡大してきております。</p>	<p data-bbox="1150 353 1310 392">市長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>このように、少しずつではありますが、着実に市の特産品が成長拡充してきているものの、その知名度は、市外のみならず市内においても広がっておらず、こうした特産品などが一同に販売される拠点が無いのも現状です。</p> <p>先ず地域が元気であること。地域コミュニティが活発に機能し、地域産業が元気であることが、活力に満ちたまちづくりにつながるものと考えます。</p> <p>このような観点から、本市における地域の活性化・活力あるまちづくりへの取組について、以下質問いたします。</p> <p>(1)地域コミュニティの現状について (2)行政と地域コミュニティとの連携について (3)次世代との地域の絆づくり及び担い手の発掘・育成について (4)農・工・商連携について (5)産業振興の観点からの近隣市町による埼玉県川越都市圏まちづくり協議会(通称)レインボー協議会との連携について (6)地域産業活性化の拠点づくりについて (7)活力のあるまちにしていくためには。</p>	